



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~
2017年度
テーマ

国際ロータリー

「人類に奉仕するロータリー」

R.I.会長 ジョン・F.ジャーム

地区方針

「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

R.I.2720地区 ガバナー 前田眞実

熊本グリーンRC

「ロータリーを育て行動しよう」

熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2017年4月10日】

第1254回

2016-2017年度 第34回

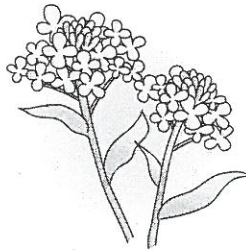
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「手に手つないで」(ロータリーソング)

来訪者紹介 (河島 一夫 会長)

なし



友情の握手

会長スピーチ (河島 一夫 会長)

昨日は、一日中地区研修会で出席された会員の方々はお疲れ様でした。私は、副幹事という役目で8時集合で車で来られる会員の誘導に10時前まで駐車場に立っていました。11時過ぎに弁当が届き、確認して先に弁当を食べて12時に各教室で弁当を配り食べ終わった弁当を回収して弁当屋に渡すまでが仕事でした。会の下働きが副幹事の役目という事がはっきりと分かりました。

会員のみなさんは、昨日の研修会で受けた事で、来月から行われるであろう次年度へ向けた家庭集会がありますので、その準備を宜しくお願いします。そろそろ日にちを決めた方がよい

かと思えます。今日は、その研修会の各委員長の発表がありますので、ここで会長の時間は終わりとします。ありがとうございました。

幹事報告 (中島 三千代 次期幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①台湾での「第18回ロータリー国際囲碁大会」のご案内

集合：2017年6月3日(土) 15:00 桃園市内のホテル住都大飯店ロビー(宿泊も)

会場：台湾・桃園市大溪区のRosa Garden

3日4日専用バスで往復

主催：ロータリー囲碁同好会(GPFR)台湾支部

参加料：15,000円(3日歓迎晚餐会費、4日懇親会費、賞品、バス代、おみやげ交換等含む)

■ 例会変更・取止め

<変更>

【熊本東RC】

4月25日(火)の例会は、新入会員歓迎例会のため、同日19:00より松屋本館にて行います。

【熊本平成RC】

4月26日(水)の例会は、新入会員歓迎会のため、同日19:00より下通り近辺にて行います。

卓話予定

- 4/17 「東アジアに生きる同時間の状況・阿蘇と韓国」写真家 長野 良市 氏(南阿蘇出身)
- 4/24 中島三千代 会員卓話
- 5/1 定款第6条第1節に基づき例会取り止め
- 5/8 本田 悟士 会員卓話

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

3. 例会プログラム

次年度ガバナー補佐、会長、幹事、各委員長
「地区研修・協議会報告」

幹事部会	中島三千代	会員
会員管理運営部会	山下 佳介	会員
公共イメージ（広報）部会	上田 観一	会員
会員増強部会	田中 純司	会員
職業奉仕部会	荒木 一之	会員
社会奉仕部会	福島 和見	会員
青少年奉仕部門	本田 悟士	会員
米山奨学部門	仙波 洋八	会員
ガバナー補佐・会長部会	河野 景治	会員
ガバナー補佐・会長部会	大友 利行	会員

●幹事部会報告 中島三千代



1. マイロータリーとロータリークラブセントラルについて

国際ロータリーは組織強化のため「情報化」を推進している。各クラブについても、会員管理や活動報告をオンラインで活用できる。

ロータリークラブセントラルの中の、会員情報管理の編集を行えるのは、会長・幹事となっている。

2. マイロータリー登録について

登録のためには、アカウントを作成。氏名やメールアドレスが、国際ロータリーのデータベースと完全に一致しないと、非会員として

アカウントが作成されてしまうので、注意が必要。

3. 永田年度の年間スケジュール

※2017/9/7(木曜)12:30~13:30 公式訪問合同例会

・熊本東・熊本東南・熊本北・熊本グリーン 熊本ホテルキャッスルにて

※2017/10/13(金曜)15:00~ 熊本第3G IM開催

熊本ホテルキャッスルにて

※2018/3/16・3/17(金曜・土曜) 地区大会

熊本市民会館使用予定

★皆さんお忙しいとは思いますが、スケジュールの調整を御願います。特に熊本第3GのIMは、ホストクラブになります。ご協力宜しくお願いいたします。

●クラブ管理運営部門報告 山下 佳介



クラブ管理運営委員会の役割は、「クラブの効果的な運営のために活動すること」です。クラブが効果的に運営されてはじめて、地域社会に奉仕し、会員を維持し、クラブや地区、ひいては国際ロータリーのリーダーとなる会員を育成することができます。

具体的には

- ・PETS で、次年度会長へ部門の説明
- ・地区研修・協議会の部門別研修 ・地区セミナーの実施
- ・会員増強・公共イメージ部門との連携強化 ・細則の変更等
- ・例会プログラム・会報（週報）の紹介
- ・親睦の企画と実施事例の紹介

- ・クラブ研修リーダーの設置を推進・戦略計画委員会の設置を推進
- ・出席確認 出席率（ホームメイクアップ・修正）のチェック
- ・マイロータリーの登録の推進

●公共イメージ向上部会 上田 観一



本年度まで広報委員会でしたが、次年度より公共イメージ向上委員会となります。ロータリーのストーリーを人々に伝え、クラブの奉仕活動に対する認識と関心を高める計画を立て、実行します。効果的な広報により、地域のニーズに取り組む信頼できる団体としてのロータリーの存在感が高まります。クラブのイメージが向上すれば、積極的な活動への会員のモチベーションも高まり、入会希望者も増えるでしょう。

具体的には

①大分・熊本のマスコミへ取材依頼をする。

各マスコミにロータリー活動の情報を提供し、取材依頼を行い、ロータリーの活動内容や意義を広めていく。セミナーでは、新聞社、テレビ局の連絡先

を伝えると共に取材時にどういった内容を伝えるとより効果的か、等について、ディスカッションする。

②各クラブの会長、幹事、広報委員会に例会前に地区ウェブサイトを見て頂き情報を共有してもらうようにする。最新情報を外部に対して、できるだけリアルタイムに発信するなど、地区ウェブサイトをより効果的に活用するために、ロータリアンに記事の投稿や編集などの具体的な運営方法を伝える。

③ロータリー誌および「ロータリーの友」の活用促進積極的に出稿しましょう。投稿する事でいろいろな発見ができます。

[りんどろ RCからの報告]

益城町の仮設住宅にLEDの街灯を寄付した際、マスコミへ取材依頼を致しました。TV4社・新聞社各社に来て頂き、取材を受け、放映もなされRCの奉仕活動が認識された事と思います。

●会員増強部門報告 田中 純司



2017~2018年度国際ロータリー第2720 地区の「地区研修・協議会」出席の報告をいたします。

全体会議は10時から行われ、昼食後の永田ガバナーエレクトによる「奉仕の理想と戦略計画」という演題の基調講演があり、その後、部門別研修・協議会が2時過ぎから開催され、会員増強部門に出席しました。

会員増強委員会は硯川委員長を中心に構成され、2017~2018 年度会員増強部門のテーマは「会員の多様性をはかり もっと元気なクラブになろう」となっていました。地区目標としては、女性会員/40歳以下会員の純増1名ということでした。

地区会員増強委セミナー開催が5月27日(土)に熊本と大分で予定されています。

先般行われた、会員増強のためのアンケート調査結果を中心に、龍会員増強副委員長の進行でディスカッションが行われました。各クラブの会員増強目標、3年未満・5年未満の会員数の動向、会員増強の方法のアイデアについて等が説明され、特に女性会員の入会について消極的なクラブの考えについて意見が発表されました。今後は、女性会員の入会を拒む理由は少なくなっていくのではないかと思います。

会員を維持するには、会員増強と合わせて退会防止に力を入れる事が重要であること、既存会員に対しては、入会3年未満の会員への勉強会の実施の必要性を感じました。

●職業奉仕部会報告 荒木一之



先日行われたロータリー職業奉仕委員会に出席しその分科会にて話し合った事を報告させていただきます。

会議ではまず小人数でのグループに分かれて、各ロータリークラブで職業奉仕の活動報告を行いました。

各クラブでの活動を報告、1つのクラブでは各会員の職場を訪問して仕事内容を知る事、警察署など公共の場所を訪ねて職業の内容を知る等の活動報告がありました。当クラブでは新幹線車両基地の見学を行ったと報告いたしました。

新卒の学生に対し面接の講習や対応の仕方を指導された所もあったようです。

また社会奉仕と職業奉仕の違いで議論になり、お金をいただかなくて社会に貢献する事が社会奉仕、職

生部門に関連した青少年全般を対象とし、青少年の安全と健康の確保を目的とする。すなわち、新世代プログラムに参加する児童、青少年を天災、人災、虐待とハラスメント等から守る。)とも関わる部門であることについて簡単な言及がありました。以上です。

●米山奨学部門報告 仙波 洋八



米山記念奨学会は今年で50年を迎えました。この制度がどのようなものかは説明する必要もないほど周知されていますので省きます。

今、現在の問題点と地区からの要請は下記の通りです。

(1) 寄付金の1人当り金額を増やして欲しい。2720地区は全国29位で下から6番目。平均金額は10,190円、全国平均は17,779円、全国トップは愛知の44,399円。10万円以上した人は特別表彰があり、クラブ平均が上がる。

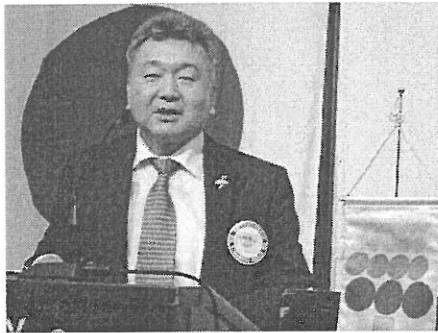
(2) 世話クラブ・カウンセラーの希望が少ないので向上させる。

(3) 「学友会」の強化と衆知。今年は熊本で全国大会開催予定。

(4) 今年の当地区の受給者は19名(中国8, 韓国3, ベトナム4, インドネシア、スリランカ、ウズベキスタン各1)。世話クラブ、カウンセラーは決定済み。

(5) それぞれのクラブの寄付額など実態を含め、クラブ員の認識を高めてもらいたい。

●ガバナー補佐・会長部会報告 河野景治



昨日は次年度の役員の皆様、地区協議会に出席いただき有難うございました。私はガバナー補佐・会長部門別協議会に出席いたしましたのでその報告を申し上げます。次年度会長にとっては、2月にPETの研修が2日にわたり開催されているので、そのPETと、午前中の全体部会・基調講演を含めて、次年度に向けての準備の復習(予習?)と次年度の計画・作成の再確認事項のレクチュアでありました。後半は会員増強について、6つのグループに分かれ情報交換・協議を行いました。グループは会員数の規模別に分けられており、当クラブのグループは会員数20数名~数名の大分・熊本の12クラブで構成

されておりました。地区の方針「女性会員と40歳以下の会員の入会を奨励しよう」についてや、会員増強の方策について、各会長エレクトの意見発表でしたが、クラブ数が多かったので、その現状発表で時間終了と相成った次第です。女性会員の奨励については当クラブは2人の女性会員が活躍されていますので、その存在がたいへん嬉しいことでした。40才以下~については何故40か、40~50才でも良いのではないかと思ったことでした。いずれにしても会員増強については特筆すべき方策はありませんでしたが、町の人口規模でも事情が違い、当クラブの場合もあらためて頑張らねば~と感じた次第でした。会員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

●ガバナー補佐部門 大友 利行



今回の地区研修協議会では、ガバナー補佐のための研修はありませんでした。もう三ヶ月弱に迫った次年度に向けての地ならしということでしょうか。改めてロータリーを学び返すいい機会となりましたし、ロータリーの歴史をアメリカの歴史の中で考えてゆくことに興味が出てきました。ガバナー補佐とはかつては分区代理といっていました。その役目は、ガバナーと各クラブとの間にあって、クラブや会員の意見を、ガバナーに伝える仕事で、どちらかというクラブや会員の立場に立って、ガバナー補佐はAssistant Governorの訳で、ガバナーの立場に立って、その仕事を補佐する役目です。以前とは反対の立場です。2002~03年に世界全地区に義務づけられた制度です。他クラブ

訪問が大きな仕事ですので、いろいろ学ぶことが多いと期待しています。